

第2節 手順

1. 回答者の募集

次の4種類の方法で回答者を募集した。回答者の要件は視覚に障害があることである。

- (1) 視覚障害関連メーリングリスト／メールマガジン数種で回答者募集案内を回覧した。案内は自由に転載可とした。
- (2) 点字版・拡大印刷版（以後、拡大版と表記する）の調査票を視覚障害者用施設等（日本ライトハウス エンジョイ！グッズサロン，名古屋ライトハウス 名古屋盲人情報文化センター，日本点字図書館 用具事業課，株式会社大活字）で配布してもらった。調査協力を申し出てくれた方に希望部数送付し，調査票の配布をお手伝い頂いた。回答を記入した用紙は無料で返送できるようにした。
- (3) JBS 日本福祉放送と点字毎日で回答者を募集した。
- (4) 筑波技術大学の学生に協力を依頼した。

回答者の募集開始は平成19年5月17日，回答の締切りを同年6月30日とした。

1. 1. メーリングリストによる募集

メーリングリスト／メールマガジンによる募集から回答までの手順は以下の通りである。手順の(2)～(5)は，自動送受信サーバを作って実行した。

- (1) 調査者／転送者が回答者募集案内をメーリングリスト／メールマガジンへ投稿
- (2) 応募者は応募用メールアドレス宛に送信
- (3) 調査者は調査票をメールで応募者に送信
- (4) 応募者は回答をメール本文に記入して，回答用のメールアドレスへ送信
- (5) 調査者は受領確認のメールを応募者に送信

調査メンバー自身が投稿したメーリングリストの概要を，それぞれの Web サイトの情報を基に下にまとめた。詳しくは，それぞれの Web サイトを参照してほしい。

視覚障害メーリングリスト (jarvi-mi) 視覚障害者のための情報提供を目的として，1995年12月より運営を開始。リストへの登録者は，視覚障害者，リハビリテーション施設職員，盲学校教員，大学関係者など。詳しくは，視覚障害リソース・ネットワークのサイトを参照。

タートルメーリングリスト 特定非営利活動法人 (NPO 法人) タートルが運営するメーリングリスト。同会は，2007年11月に，中途視覚障害者の復職を考える会 (タートルの会) から

NPO 法人へ移行。中途視覚障害者の復職及び雇用継続を支援するため、初期相談、交流会、機関紙の発行、調査研究、緊急対象者への支援などの活動を行っている。

視覚障害リハビリテーション協会メーリングリスト (jarvinet-ML) 視覚障害リハビリテーション協会の会員向けメーリングリスト。同協会は 1992 年 2 月に発足、視覚障害児・者に対する、福祉・教育・職業等の分野におけるリハビリテーションに関する交流・理解を目的とした活動を実施している。

視覚障害者の Windows 活用 ML 杉田正幸氏が運営。視覚障害者のパソコン利用、アプリケーション活用に関する情報交換を目的として 2000 年 2 月に発足。視覚障害者パソコンユーザ、サポートボランティア、ソフトウェア開発者らが登録。

メーリングリスト・メディア・ナウ 視覚障害者用情報機器・ソフトの開発・販売・サポート等を手がけるアメディア株式会社が運営。登録者同士が建設的な意見や情報の交換を行うことによって、視覚障害者の生活や文化の向上に寄与することを目的としている。同社から、視覚障害に関する情報や製品情報の提供も行われる。

1. 2. 視覚障害者用施設等・JBS 日本福祉放送・点字毎日・筑波技術大学について

回答者の募集にご協力頂いた各団体についてごく簡単に紹介する。詳しくはそれぞれの Web サイト等を参照してほしい。

日本ライトハウス 視覚障害者の自立と社会参加の支援を目的に、1935 年に世界で 13 番目のライトハウスとして設立。大阪市を拠点として活動。本部、視覚障害リハビリテーションセンター、盲人情報文化センターから構成される。

名古屋ライトハウス 名古屋盲人情報文化センター 1946 年 10 月開設。視覚障害者への支援サービス、点字・録音図書の制作と貸出、日常生活用具販売、点字出版、パソコン利用支援、相談業務、移動支援などを行う。

日本点字図書館 1940 年 11 月創立。全国の視覚障害者を対象に、点字・録音図書や雑誌の製作貸出、図書情報の提供、中途視覚障害者のための点字教室、パソコン教室の開講、盲人用具の開発と販売、点字図書の出版、触図の製作などの事業を行う。

株式会社大活字 視覚障害者・低視力者・高齢者の生活向上を目的に 1996 年 8 月設立。大活字本、視覚障害者・高齢者の関連本、生活用品、パソコンソフトの販売、一般または大活字印刷物の製作を行う。

JBS 日本福祉放送 社会福祉法人視覚障害者文化振興協会が運営する視覚障害者向けラジオ専用放送。放送開始は 1988 年 4 月。障害者福祉関連情報、防災、三療、スポーツ、新聞・雑誌、イベント等の情報を提供する。

点字毎日 毎日新聞社が発行する視覚障害者向けの週刊新聞。点字版と活字版の 2 種類がある。創刊は 1922 年 5 月。

筑波技術大学 聴覚及び視覚障害者の高等教育進学のため、1987年10月に3年制の国立大学（筑波技術短期大学）として開学。2005年10月に4年制大学となる。産業技術学部、保健科学部、障害者高等教育研究支援センターから構成される。

2. 調査事項

調査事項は次の四つのパートに分かれる。

- (1) 回答者のプロフィール
- (2) 携帯電話の利用状況について
- (3) パソコンの利用状況について
- (4) インターネットの利用状況について

今回の調査の特徴は携帯電話の利用状況を尋ねたことである。職場と自宅の両方でパソコンを使っている場合は、より長い時間使う一方の環境について回答してもらった。以前の調査で尋ねたパソコンの学習状況に関する質問は割愛した。

【Web サイト】（2008年3月現在）

視覚障害リソース・ネットワーク

<http://www.twcu.ac.jp/~k-oda/VIRN/index.htm>

NPO 法人タートル

<http://www.turtle.gr.jp/>

視覚障害リハビリテーション協会

<http://www.jarvi.org/>

視覚障害者の Windows 活用 ML

<http://j7p.net/ml/windows/>

アメディア株式会社

<http://www.amedia.co.jp/index.htm>

日本ライトハウス 目の不自由な方のためのエンジョイ！グッズサロン

<http://www.iccb.jp/salon/>

名古屋ライトハウス 名古屋盲人情報文化センター

<http://www.e-nakama.jp/niccb/default.aspx?pageid=page000064>

日本点字図書館 用具事業課

<http://www.nittento.or.jp/YOUGU/index.htm>

株式会社大活字

<http://jp2jp.mojolingo.xuite.net/m2m-0000/www.daikatsuji.co.jp/>

JBS 日本福祉放送

<http://www.jbs.or.jp/>

筑波技術大学

<http://www.tsukuba-tech.ac.jp/>